



B.LEAGUE

B.LEAGUE SEASON REPORT 2017-18
JAPAN PROFESSIONAL BASKETBALL LEAGUE

**B.LEAGUE
SEASON**



**REPORT
2017-18**



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

大河正明チェアマンより皆様へ

B.LEAGUE

B.LEAGUEの2ndシーズンが無事に終了致しました。これもひとえに、ファン、パートナー、行政、メディアなどの皆さまのご支援、ご協力のおかげです。心より御礼申し上げます。

注目度が高かった開幕シーズンと比べると新鮮さが薄らぐことが懸念された2ndシーズン。筋肉質で骨太な地に足ついた力強いリーグにしていこうとの考えのもと、「BUILD UP」というテーマを掲げて臨みました。結果として、総入場者数は250万人を突破し、目標としていた10%成長を上回る+11.8%の増加を果たすことができました。横浜アリーナで開催されたB.LEAGUE FINAL 2017-18においては、B.LEAGUE史上最多の12,005名の入場者数を記録しました。こうした集客力のアップはクラブの発展に大いに寄与し、経営面で非連続な成長ができたものと確信しております。

競技力底上げの観点では、現役大学生高校生による特別指定選手の制度を積極的に活用するクラブが増えました。代表クラスに目を転じると、ワールドカップ予選への対応強化の観点から、リーグ戦中に代表合宿を招集し、トップレベルの選手のさらなる強化を図って参りました。

一方、3rdシーズンでの飛躍に向けてはいくつかの課題があります。たとえば、将来的な世界に通用する選手・クラブの輩出に向けて、U15世代の大会の活性化に努めていく必要があります。S級ライセンス保有の指導者の拡大や審判のプロ化も重要な施策です。引き続きクラブの経営力向上に向けた支援、さらなるファン拡大のためのクラブや選手の露出拡大にも積極的に取組んで参ります。また、B1では平日開催の試合を増やし、新しいファン層の取り込みを図りたいと考えています。

そして、いよいよ今年はTOKYO2020に日本代表が出場するための正念場の1年となります。3rdシーズンは、まさにB.LEAGUEの真価が問われるシーズンです。クラブ・協会・リーグが一丸となって、多くのファン・パートナーなどステークホルダーの皆さまにご満足していただけるよう、より良いB.LEAGUEを作り上げていき、飛躍の年にしていくこととお約束申し上げます。

B.LEAGUE チェアマン

大河正明





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT 2017-18 SEASON B.LEAGUE CALENDER

2017年

- 7月21日 B.LEAGUE 新人選手研修
- 8月1日-3日 B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2017 開催
- 9月1日-3日 東北、関東、東海・北陸、関西の4地区でB.LEAGUE EARLY CUP 開催
(東北のみ9/8-9/10)
- 9月29日 B.LEAGUE 2017-18 SEASON 開幕
- 10月17日 B.LEAGUE Hope All-STAR PROJECT 2018 始動 -クラウドファンディング-
- 12月25日 世界初となる長期療養を必要とする子どもの復学支援プロジェクトを始動
-第1弾プロジェクトとして人形権世(ヒトカタカイセイ)くんがアルパルク東京へ入団！-



2018年

- 1月5日-6日 B.LEAGUE U15 FRIENDLY GAME 2018
- 1月11日-12日 B.DREAMプロジェクト
- 1月13日 B.LEAGUE Hope ALL-STAR PROJECT 2018 熊本・九州北部復興支援活動
- 1月14日 B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018 開催@熊本県立総合体育館
次世代型ライブビューイング B.LIVE in TOKYO開催
@恵比寿ガーデンプレイス ザ・ガーデンホール
- 2月25日 第1回 B.LEAGUE COACHING SESSION
- 3月23日-25日 B.LEAGUE U15 CHALLENGE CUP 2018
- 5月19日 第2回 B.LEAGUE COACHING SESSION
- 5月26日 B.LEAGUE FINAL 2017-18 -年間優勝 アルパルク東京-
- 5月29日 B.LEAGUE AWARD SHOW 2017-18 @恵比寿ガーデンプレイス広場
- 6月1日 B.LEAGUE PROFESSIONAL TRYOUT 2018
- 6月17日 第3回 B.LEAGUE COACHING SESSION



B.LEAGUE 2017-18 SEASON



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

シーズン入場者数総括

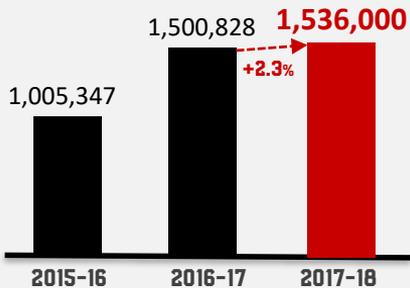
B.LEAGUE

※2015-16シーズンの数字はB1.B2所属各クラブの旧リーグのシーズン入場者数から算出

全体入場者数は昨対比 **+11.8%** 増。 **250万人** 突破！

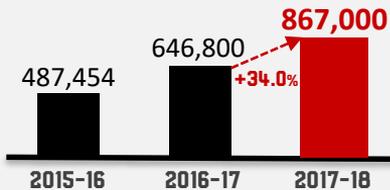
シーズンB1

+2.3%



シーズンB2

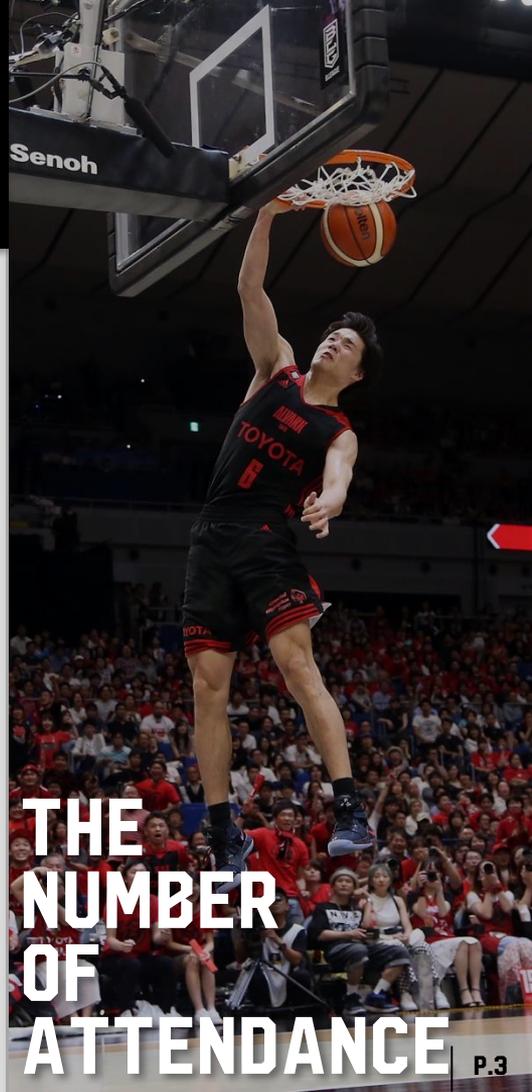
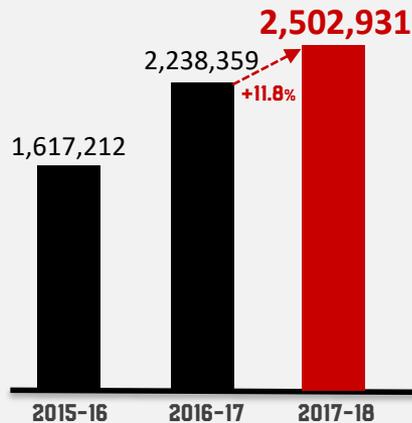
+34.0%



OVER ALL

(含むALL-STAR/POST SEASON)

+11.8%



THE NUMBER OF ATTENDANCE



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

入場者に関する記録

年間最多入場者試合

10,144人

2016-17シーズン
5/27 B.LEAGUE FINAL
川崎 VS 栃木

▶ 12,005人

5/26 B.LEAGUE FINAL
A東京 VS 千葉

昨年比
18.3%
増

4,899人

2016-17シーズン

▶ 4,909人

5/13 秋田 VS 熊本
(CNAアリーナ★あきた)

昨年比
0.2%
増

シーズン平均入場者数

2,779人

2016-17シーズン

▶ 2,897人

昨年比
4.2%
増

1,198人

2016-17シーズン

▶ 1,550人

昨年比
29.4%
増

シーズン最多平均入場者数

4,503人

2016-17シーズン
千葉ジェッツ

▶ 5,196人

千葉ジェッツ

昨年比
15.4%
増

2,109人

2016-17シーズン
熊本ヴォルターズ

▶ 2,897人

秋田ノーザンハピネッツ

昨年比
37.4%
増

シーズン最多入場者試合

7,327人

2016-17シーズン
5/3 千葉 VS 秋田
(千葉ポートアリーナ)



6,299人

5/6 北海道 VS 新潟
(北海きたえーる)

4,899人

2016-17シーズン
4/30 熊本 VS 広島
(熊本県立総合体育館)



4,721人

3/17 秋田 VS FE名古屋
(CNAアリーナ★あきた)

B1

B2



THE NUMBER OF ATTENDANCE



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

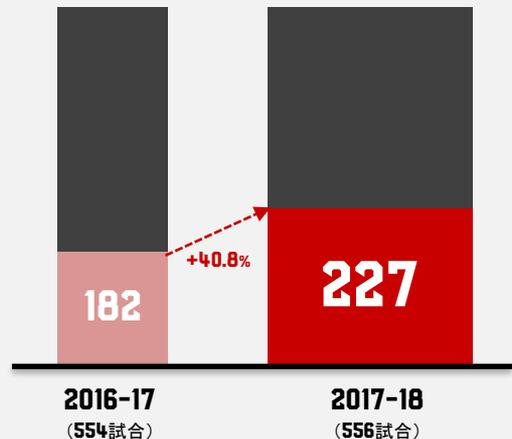
満員試合数

※満員試合：アリーナ収容キャパシティのうち85%以上の入場者数の試合

※リーグ主管：ALL-STAR GAME、残留プレーオフ2回戦、FINAL、入替戦 (B1・B2/B2・B3) の5試合

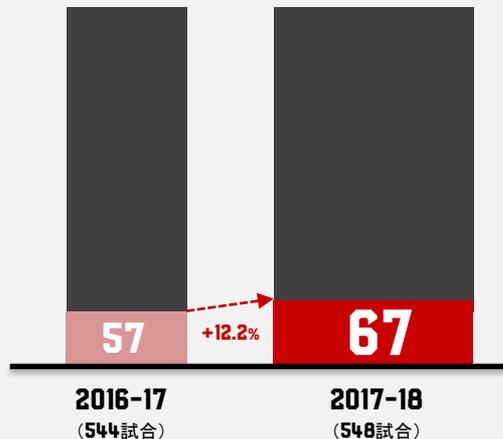
2017-18シーズンの満員数は **297** 試合

32.8% ▶ **40.8%**



B1

10.5% ▶ **12.2%**



B2

※リーグ主管試合については、5試合中3試合 (60%) が満員となりました。

FULL HOUSE



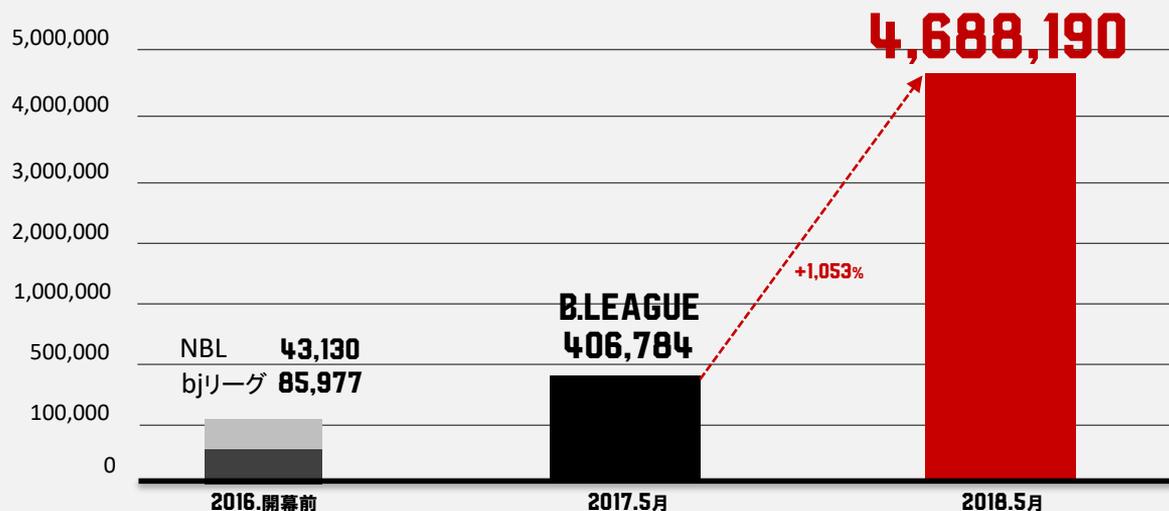
B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

SNS リーグSNSフォロワー数

※対象SNS: Facebook, Twitter, Instagram, LINE

B.LEAGUE SNS フォロワー数は **460** 万人突破。
昨対比 **+1,053%** 増。



B.LEAGUE SNS



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

SNS クラブSNSに関する記録

B1・B2クラブの合計ファン数は約 **191** 万人突破。

B1

1,436,969人

総ファン数

232,497人

千葉ジェッツ

最多合計ファン数

80,976人

千葉ジェッツ

最多  ファン数

134,353人

栃木ブレックス

最多  ファン数

18,562人

琉球ゴールデンキングス

最多  ファン数

B2

480,675人

73,178人

秋田ノーザンハピネッツ

17,191人

広島ドラゴンフライズ

63,419人

秋田ノーザンハピネッツ

5,111人

ライジングゼファー福岡

**B.LEAGUE
CLUB
SNS**





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

B1 クラブ表彰

年間
優勝



アルバルク東京
(東地区2位)

年間
準優勝



千葉ジェッツ
(東地区1位)

B1

年間
ベスト4

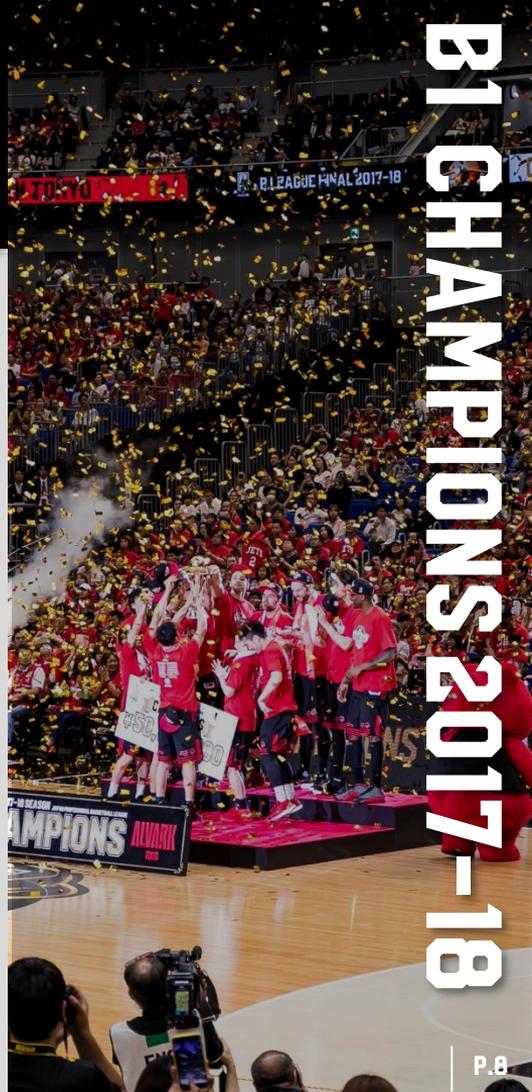
アルバルク東京(東地区2位) / 千葉ジェッツ(東地区1位) /
シーホース三河(中地区1位) / 琉球ゴールデンキングス(西地区1位)

チャンピオンシップ
出場

アルバルク東京(東地区2位) / 千葉ジェッツ(東地区1位) /
シーホース三河(中地区1位) / 琉球ゴールデンキングス(西地区1位)
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ(中地区2位) / 京都ハンナリーズ(西地区2位) /
川崎ブレブサンダース(ワイルドカード上位) / 栃木ブレックス(ワイルドカード下位)

2017-18
シーズン
地区優勝

東地区 千葉ジェッツ / 中地区 シーホース三河 / 西地区 琉球ゴールデンキングス



B1 CHAMPIONS 2017-18



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

B2・その他 クラブ表彰

B2

年間
優勝



ライジングゼファーク
福岡
(西地区1位)

年間
準優勝



秋田
ノーザンハピネッツ
(東地区1位)

年間
3位



熊本ヴォルターズ
(西地区2位)

その他

入場者数
No.1



千葉ジェッツ

SNS増加数
No.1

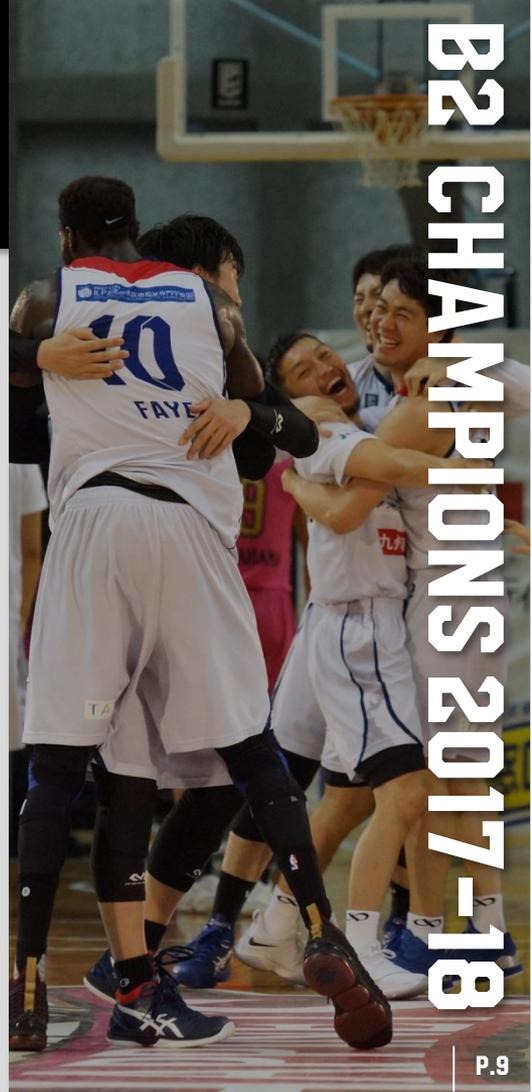


千葉ジェッツ

ホスピタリティ
No.1



千葉ジェッツ



B2 CHAMPIONS 2017-18

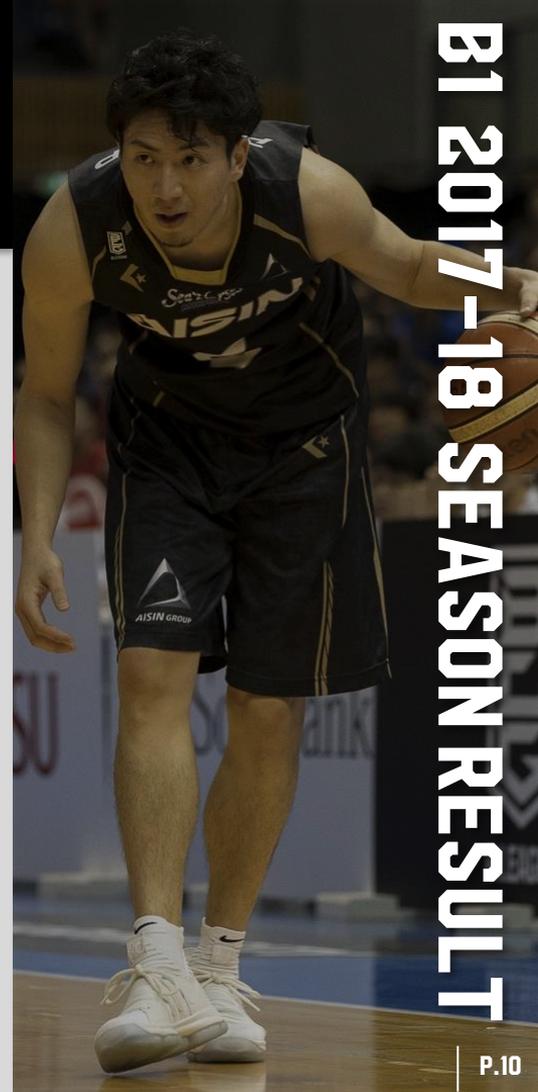


B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B1 2017-18 シーズン

B.LEAGUE

東地区				中地区				西地区						
順位	チーム	勝	負	勝率	順位	チーム	勝	負	勝率	順位	チーム	勝	負	勝率
1	千葉 ジェッツ	46	14	.767	1	シーホース 三河	48	12	.800	1	琉球 ゴールデン キングス	42	18	.700
2	アルバルク 東京	44	16	.733	2	名古屋 ダイヤモンド ドルフィンズ	31	29	.517	2	京都 ハンナリーズ	34	26	.567
3	川崎 ブレイブ サンダース	41	19	.683	3	新潟 アルビレックス BB	28	32	.467	3	滋賀 レイクスターズ	24	36	.400
4	栃木 ブレックス	34	26	.567	4	三遠 ネオフェニックス	25	35	.417	4	大阪 エヴェッサ	24	36	.400
5	サンロッカーズ 渋谷	28	32	.467	5	富山 グラウジーズ	24	36	.400	5	西宮 ストークス	12	48	.200
6	レバンガ 北海道	26	34	.433	6	横浜 ビー・ コルセアーズ	18	42	.300	6	島根 スサノオマジック	11	49	.183



B1 2017-18 SEASON RESULT



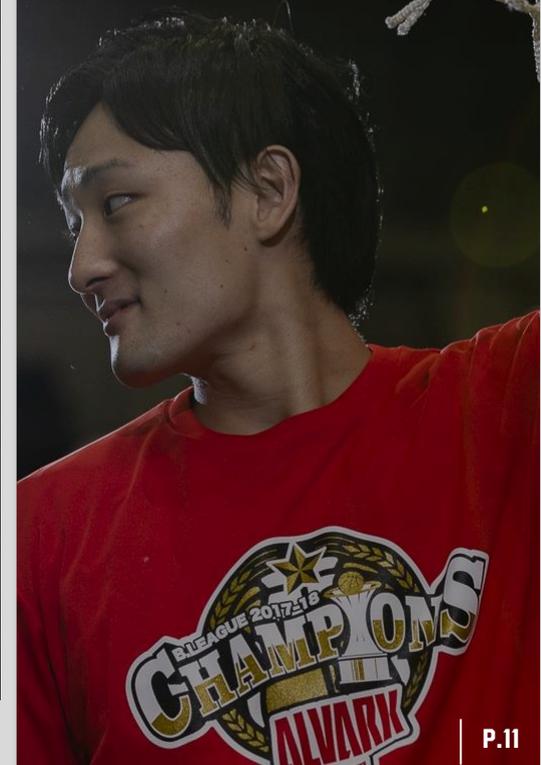
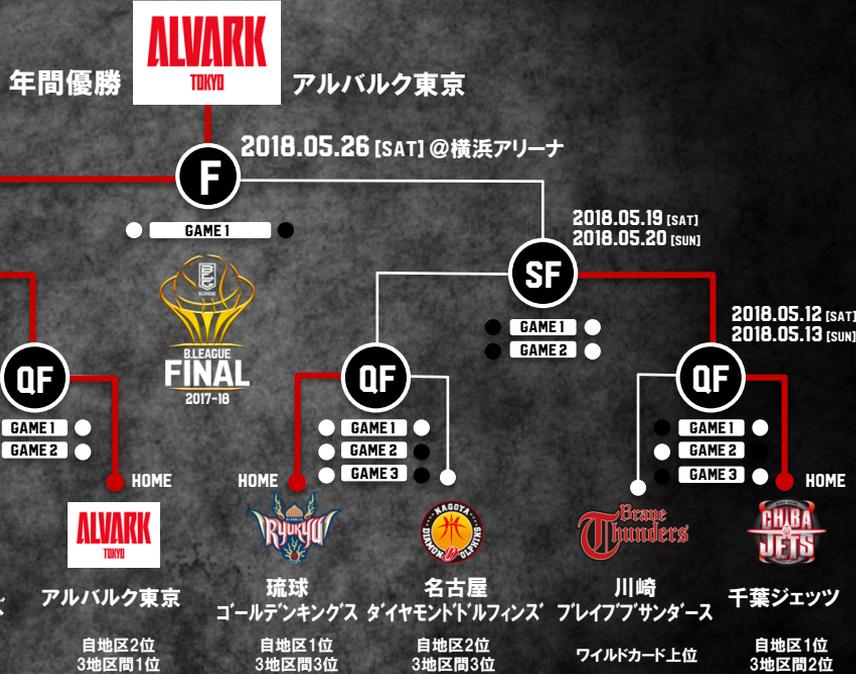
B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2017-18

B.LEAGUE

B.LEAGUE FINAL 2017-18

TOURNAMENT



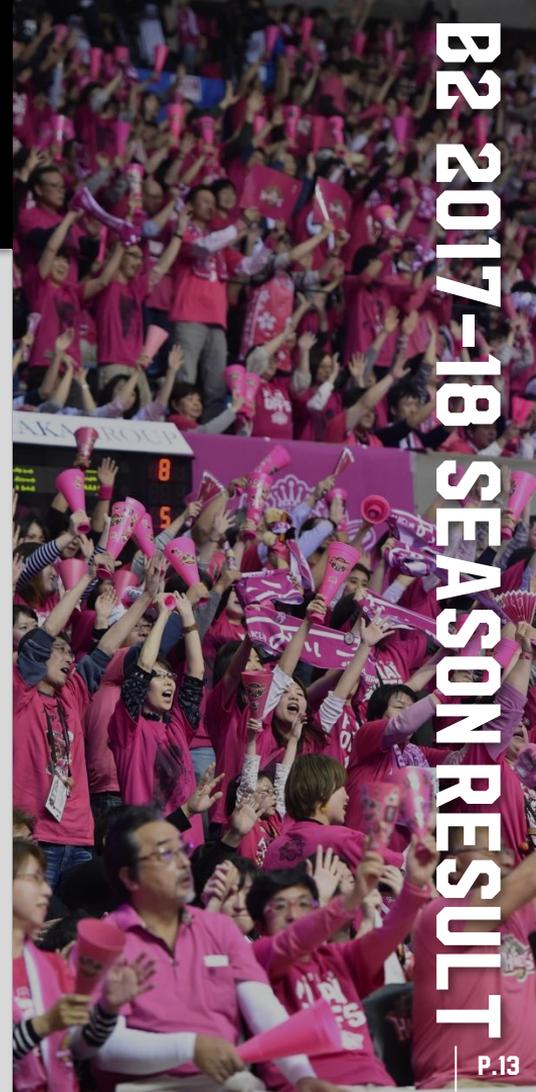


B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B2 2017-18 シーズン

B.LEAGUE

東地区				中地区				西地区			
順位	チーム	勝	負 勝率	順位	チーム	勝	負 勝率	順位	チーム	勝	負 勝率
1	 秋田 ノーザン ハビネッツ	54	6 .900	1	 Fイーグルス 名古屋	39	21 .650	1	 ライジング ゼファア 福岡	47	13 .783
2	 福島 ファイヤー ボンズ	38	22 .633	2	 茨城 ロボッツ	38	22 .633	2	 熊本 ヴァルターズ	41	19 .683
3	 山形 ワイヴァンズ	25	35 .417	3	 群馬 クレイン サンダーズ	32	28 .533	3	 広島 ドラゴン フライズ	33	27 .550
4	 仙台 89ERS	21	39 .350	4	 金沢武士団	28	32 .467	4	 愛媛 オレンジ バイキングス	33	27 .550
5	 青森ワッツ	18	42 .300	5	 信州 ブレイブ ウォリアーズ	25	35 .417	5	 香川 ファイブアローズ	22	38 .367
6	 岩手 ビッグブルズ	7	53 .177	6	 アースフレンズ 東京Z	20	40 .333	6	 バンビシャス 奈良	19	41 .317



B2 2017-18 SEASON RESULT



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B2 PLAY OFFS 2017-18

TOURNAMENT

2017-18
B2 PLAY OFFS



B2優勝
ライジングゼファー福岡
2018.05.19 [SAT]
2018.05.20 [SUN]
@CNAアリーナ★あきた



秋田ノーザンハピネッツ



熊本ヴォルターズ



Fイーグルス名古屋



ライジングゼファー福岡



ライジングゼファー
福岡

B2優勝→B1昇格



秋田
ノーザンハピネッツ

B2準優勝→B1昇格



熊本ヴォルターズ

B2 3位→入替戦へ



Fイーグルス名古屋

B2 4位



B2 PLAY OFFS 2017-18



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

入替戦 2017-18 [B1-B2/B2-B3]

B1-B2 入替戦

B1

残留



富山グラウジーズ

2018.05.27 [SUN]
@横浜アリーナ

● GAME 1 ●

HOME



富山グラウジーズ



熊本ヴォルターズ

B2-B3 入替戦

B2

昇格



八王子トレインズ

2018.05.27 [SUN]
@横浜アリーナ

● GAME 1 ●

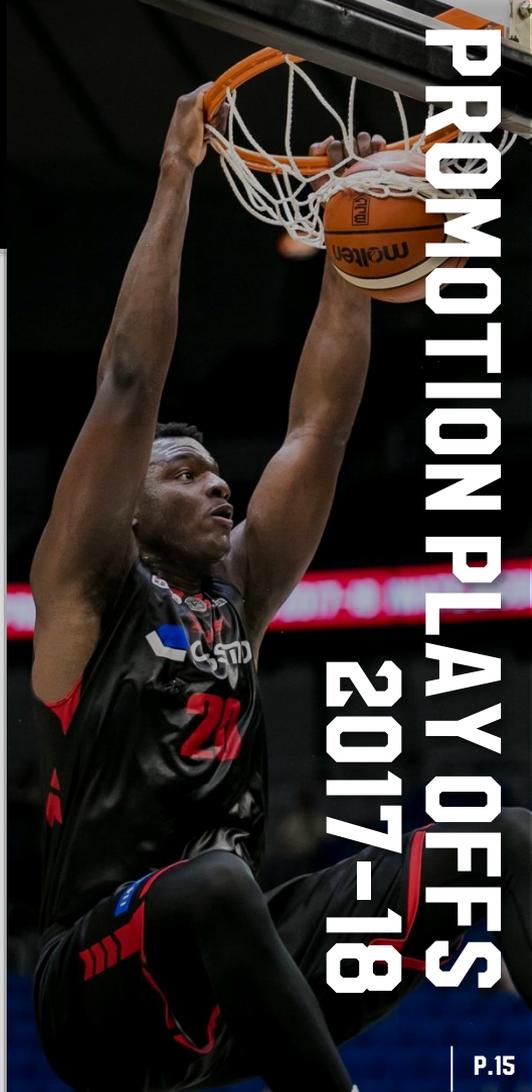
HOME



岩手ビッグブルズ



八王子トレインズ



PROMOTION PLAY OFFS
2017-18



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B1リーダーズ表彰

B.LEAGUE

得点王

アシスト王

スティール王

リバウンド王

ブロック王

ベスト3P成功率王

ベストFT成功率王



28.7点



7.7本



1.9本



10.9本



2.3本



41.6%



93.1%



新潟アルビレックスBB
#54 タバンテ・ガードナー



富山グラウジーズ
#11 宇都直輝



千葉ジェッツ
#3 マイケル・パーカー



川崎ブレイブサンダース
#22 ニック・ファジーカス



横浜ビー・コルセアーズ
#34 ハシム・サビート・マンカ



栃木ブレックス
#31 喜多川修平



シーホース三河
#14 金丸晃輔



B1 LEADERS



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B2 リーダーズ表彰

B.LEAGUE

得点王

アシスト王

スティール王

リバウンド王

ブロック王

ベスト3P成功率王

ベストFT成功率王



22.1 点



7.1 本



2.1 本



12.7 本



1.7 本



44.5 %



88.7 %



愛媛オレンジバイキングス
#11 チェハーレス・タブスコット



熊本ヴォルターズ
#2 古野拓巳



秋田ノーザンハピネッツ
#17 中山拓哉



香川ファイブアローズ
#2 レジナルド・ウォーレン



秋田ノーザンハピネッツ
#43 カティーム・コルビー



フイーグルス名古屋
#2 福澤晃平



秋田ノーザンハピネッツ
#5 田口成浩





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B1 個人表彰

レギュラーシーズン BEST 5



千葉ジェッツ
#2 富樫勇樹



アルバルク東京
#24 田中大貴



川崎ブレブサンダース
#22 ニック・ファジーカス



シーホース三河
#6 比江島慎



シーホース三河
#14 金丸晃輔



レギュラーシーズン
最優秀選手賞



シーホース三河 #6 比江島慎

B.LEAGUE 2017-18 MVP



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B1・B2 個人表彰

ベスト6thマン

新人賞

タフショット賞

ベスト
ディフェンダー賞

最優秀審判賞

最優秀
ヘッドコーチ賞

チャンピオンシップ
最優秀選手賞

B2
レギュラーシーズン
最優秀選手賞

B2
プレーオフ
最優秀選手賞



川崎
ブレイブサンダース
#0 藤井祐真



アルバルク東京
#6 馬場雄大



琉球
ゴールデンキングス
#12 ハッサン・マーティン



シーホース三河
#0 橋本竜馬



JBA公認
プロフェッショナル審判
加藤誉樹



アルバルク東京
ルカ・
バヴィチエビッチ



アルバルク東京
#24 田中大貴



秋田
ノーザンハビネッツ
#5 田口成浩



ライジングゼファ
福岡
#22 ジョシュ・ヘッパース



B1・B2 INDIVIDUAL AWARDS



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

成績 B.LEAGUE 特別表彰

B.LEAGUE

B.LEAGUE
ファッションアイコン

ソーシャルメディア
リーダー

B.LEAGUE Hope
特別賞

BREAK
THE
BORDER賞

マスコット
オブサイヤー

特別賞



千葉ジェッツ
#11 西村文男



千葉ジェッツ
#44 伊藤俊亮



アルバルク東京
#14 人形権世



レバンガ北海道



千葉ジェッツ
#200 ジャンボくん

TOSHIBA

株式会社東芝



SPECIAL AWARDS



B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

B.LEAGUE 2017-18の様々な取り組み

今までの日本スポーツ界ではなかった様々な新しい試みをBREAK THE BORDERの精神でチャレンジしてきました。

B.LEAGUE EARLY CUP 2017 開催



B.LEAGUE公認SoftBankショップオープン!



JBA公認 プロフェッショナル レフェリー誕生



B.LEAGUE アナリスト
に佐々木クリス氏
就任



オフィシャルカルチャーブランド 「Run The Floor」立上げ



SONY ワイヤレスヘッドホンタイアップ



次世代型ライブビューイング B.LIVE in TOKYO開催



エイプリルフール企画 「Pick & ROLL」



初のマスコット 総選挙開催



Yahoo! JAPAN パートナーシップ

スペシャルオリンピックス日本と B.LEAGUE Hopeパートナーシップ締結



BUILD UP 2017-18



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

B.LEAGUE ALL★STAR GAME 2018

2018年1月13日、14日の二日間に渡り「BREAK THE BORDER」を昨年以上の喜びと体験を熊本の地で。多くの力をくれた熊本に多くの笑顔を送すため、「がんばるばい熊本 がんばるばい日本」をキーワードに、平成28年熊本地震を決して忘れない、熊本から日本を元気にするB.LEAGUE オールスターを目指すべく3つのCHALLENGEに挑みました。



CHALLENGE 3つの挑戦

CHALLENGE 1 「熊本全体でお祭りを！！」

試合会場だけに留まらず、空港・駅・街中いたるところをオールスターカラーで染め、まるでお祭りのような雰囲気づくりをデザインすることに挑戦します。

CHALLENGE 2 「熊本・九州北部に笑顔を！！」

熊本では震災から1年以上が経過した今でも復興に向けた活動は続いており、また2017年7月の九州北部集中豪雨は多くの方々に大きな爪痕を残しました。社会的責任活動イニシアティブ「B.LEAGUE Hope」の活動として、「クラウドファンディング」「オールスター出場選手による熊本・九州北部での復興支援プロジェクト」「被災者無料ご招待」を行い、被災された子どもとそのご家族に笑顔になって欲しい想いで活動の輪を広げました。

CHALLENGE 3 「遠く離れた地でもつながろう！！」

日本全国、1人でも多くみなさまにB.LEAGUE オールスターの熱気を感じていただくために、東京は恵比寿にて次世代型ライブニューングB.LIVE in TOKYOと称して、熊本で開催されている試合のライブビューイングイベントを開催。

B.LEAGUE ALL★STAR GAME 2018





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

B.LEAGUE HOPE

スポーツリーグとして日本初の社会的責任活動プロジェクト。
ステークホルダーとともにさまざまな社会的責任活動を「B.LEAGUE Hope」と称し、推進していきます。

未来へのパスをつなごう。



【2017-18シーズンの取り組み】

- ・ 2017年10月17日 B.LEAGUE HOPE All-STAR PROJECT2018 始動 - クラウドファンディング -
- ・ 2017年12月25日 世界初となる長期療養を必要とするこどもの復学支援プロジェクトを始動 - 第1弾プロジェクトとして人形権世くんがアルバルク東京へ入団！ -
- ・ 2018年1月13日 B.LEAGUE Hope ALL-STAR PROJECT 2018 熊本・九州北部復興支援活動
- ・ 2018年6月16日 関東地区(宮城県名取市)復興支援活動



今回2018年1月14日に開催されたB.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018に際して、『ココロを一つに笑顔でつながろう』を合言葉に開催地「熊本」のみならず、先の豪雨で被災された「九州北部」でもB.Hopeの活動を実施し、少しでも被害に遭われた皆さまの“ココロ”と“カタチ”に残る支援活動を前日の1月13日に実施。遊具の設置やバスケットボールスクール、ダンススクールを行うことで子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができました。





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18 SEASON REPORT

強化育成 PROJECT

世界に通用する選手やチームの輩出を目的とした、様々なプロジェクトが始動。

才能ある若い選手が埋もれずに高校生世代からプロの世界に挑戦可能なB.DREAMプロジェクトや、クラブユース文化の構築と情勢を目的としたU15世代の育成プロジェクトに加えて、新たに2つの強化育成プロジェクトが始動。さらにU15チャレンジカップにおいては初めて海外チームが参加するなど、質・規模共に拡充を図っております。

【2017-18シーズンの取り組み】

2017年8月1日(火)～8月3日(木)	B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2017
2018年1月5日(金)～1月6日(土)	B.LEAGUE U15 FRIENDLY GAME 2018
2018年1月11日(木)～1月12日(金)	第3回 B.DREAMプロジェクト
2018年2月25日(日)	第1回 B.LEAGUE COACHING SESSION
2018年3月23日(金)～3月25日(日)	B.LEAGUE U15 CHALLENGE CUP 2018
2018年5月19日(土)	第2回 B.LEAGUE COACHING SESSION
2018年6月1日(日)	B.LEAGUE PROFESSIONAL TRYOUT 2018
2018年6月17日(日)	第3回 B.LEAGUE COACHING SESSION

B.LEAGUE COACHING SESSION



「世界に通用する選手を輩出する」ために、U15 年代から充実した育成環境を構築するべく、日頃から質の高い指導を行う必要がある。そこで B.LEAGUE の U15 チームのコーチ、スクールコーチならびに U15 年代を指導するコーチの指導力の向上を目的として開催。



B.LEAGUE PROFESSIONAL TRYOUT

B.LEAGUE 2018-19シーズンに向けた選手の挑戦の機会および選手獲得の機会を創出する。そして、将来B.LEAGUEのコーチを募集するとともに、優れたチームや選手の育成のため、指導法について学ぶ意欲に溢れたコーチに機会を創出する。
2018年6月1日(金)@大田区総合体育館



STRENGTHENING TRAINING



B.LEAGUE

THANK YOU
FOR ALL

JAPAN PROFESSIONAL BASKETBALL LEAGUE

